

いつもお世話になり ありがとうございます。
 ございます。

石井ひでたけ
 です！

石井ひでたけホームページ
<http://www.ishihidetake.net>

みるみる 通信



兵庫県議会議員
 石井ひでたけ県政報告
 vol. 45 2011年11月号
 まっすぐに ひたむきに
 県政へ 全力投球



発行元: 石井ひでたけ事務所

For The Future

～ 節電の夏を乗り越えて ～



～もっと身近に県政を～

今年の夏はまさに節電の夏。多くのご家庭や職場でいろいろ工夫され、大きなトラブルもなく無事乗り越えられほっとしております。また、11月にしては例年より暖かい日が続いていますが、あと1ヶ月足らずで12月。改めてみんなで節電に協力しながら、乗り越えていきましょう！特に夕方6時から9時の節電は特に心がけましょう。

さて先日、9月定例会も35日間の会期を終えました。9月定例会に先立ち9月14日には知事に対して来年度の予算編成に対する重要政策提言を行いました。今回新たにメンバーに加わった7名の新人議員の意見も取り入れ、また、この度の震災の影響もあり、防災・危機管理・エネルギーといった事項を全面に提言をまとめました。この提言をもとに11月14日には来年度の予算編成に対する知事申入れを行います。すでに会派での意見集約も完了しています。(裏面に重点項目記載・詳細は会派のホームページ www.hyogo-minshu-kr.jp から「会派の動き」→「申入れ・要望活動」をクリックしてご覧ください。)

今回の定例会では主に代表・一般質問のほか、平成22年度の決算審査が行われました。新人議員も決算メンバーに加わり鋭い視点で質問に立っていました。私も常に皆様方と情報を共有しながら、議会としてのチェック機能の役割を果たしてまいりますので、ご指導・ご鞭撻をよろしくお願いいたします。

* 昨年の9月定例会において地元西区の神出にある兵庫楽農生活センターを拠点とする農業ツーリズムについて質問し、知事より探訪ルートを開発するとの答弁をいただき、その第1弾として地図が作製されました。11月13日の第10回神出の里ウォークで配られる予定です。地元の良さを再発見できるので是非参加されてみてはいかがでしょうか。(残念ながら私は六甲全山縦走大会に出るので参加できませんが…。地図が必要な方は事務所にご連絡下さい。また、近日中に私のホームページに地図データをアップしますのでしばらくお待ち下さい。)

* 第309回6月定例会報告 *

(9月22日～10月26日開催)

1 議決案件について

(1) 意見書の議決(下記4件を議決)

- ・「私学助成制度の堅持及び充実強化に関する意見書」
- ・「国内旅客船事業に係る軽油引取税特例措置の延長を求める意見書」
- ・「円高・デフレを克服する経済対策を求める意見書」
- ・「国の経済対策で設置された基金事業の継続等を求める意見書」

(2) 請願の採択

提出された5件の請願について審査した結果、「高等学校等に対する私学助成に係る国庫補助制度の堅持及び一層の充実を求める意見書提出の件」、「国民の祝日「主権回復記念日」制定に関する意見書提出の件」(※注1)、「国内旅客船事業に係る軽油引取税特例措置の延長を求める意見書提出の件」の3件を採択し、「公立高等学校普通科の通学区の拡大をしないこと」を求める件」を継続審査とし、「中学校給食の実施に県の財政支援を求める件」を不採択とした。

(※注1 採択はされましたが、今回全会派一致ではないので意見書としては提出されません)

(3) その他

10月6日に台風災害等による平成23年度一般会計補正予算等知事提出の31議案ならびに議員提出の1議案の計32件を可決。また、教育委員の任命等3件の人事を同意。10月26日の閉会日には22年度一般会計決算案など22議案を可決、認定した。

2 代表質問及び一般質問について

今定例会では、3人が代表質問を、また、15人が一般質問を行った。

(民主党・県民連合からは、代表質問1人、一般質問3人)

次回12月定例会予定

(12月2日～12月14日まで13日間予定)

- | | |
|-----------|------------------------|
| 12月2日(金) | 本会議 開会 |
| 12月7日(水) | 本会議 質疑・質問(代表) |
| 12月8日(木) | 本会議 質疑・質問(一般) |
| 12月9日(金) | 本会議 質疑・質問(一般)
委員会付託 |
| 12月12日(月) | 常任委員会付託議案審査 |
| 12月13日(火) | 常任委員会付託議案審査 |
| 12月14日(水) | 本会議 閉会 |



本会議に一問一答導入へ

議会機能の充実を検討する「議会改革等調査検討委員会」において、本会議での質疑で現行の一括方式に加え、一問一答などの選択制導入と知事らが質問の趣旨を確認する発言を来年6月の本会議から導入することが決まりました。

1 行財政構造改革の推進

持続可能な行財政基盤の確立と元気で安全安心な兵庫づくりを目指し、限られた財源中で「選択と集中」による行政サービスを行うという基本原則のもと、本年3月に策定された第2次行革プランに沿って、徹底した事務事業等の見直しを行うとともに、県民・市町・関係団体等の声を踏まえ、実効ある県民本位の行財政構造改革に取り組むこと。

一方、県民の生活と生命に直結する医療・福祉・教育・治安などの分野については、組織の統廃合や一律削減の対象にはなじまない場合も多いことや、あくまで県民本意の改革であることを十分認識したうえで、行政サービスの低下を招かないよう取り組むとともに、県民・市町・関係団体等への十分な説明責任を果たすこと。

2 防災・危機管理体制の充実

東日本大震災による被害を踏まえ、関西広域連合が策定を進める「関西広域防災計画」との整合・連携を図りながら「地域防災計画」を適切に見直すとともに、近い将来に発生が予想されている東南海・南海地震などの自然災害や、感染症等の危機管理事案、さらに大規模事故災害などに迅速・的確に対応するための全庁的な連携を強化すること。

また、被災直後に支援を行うNPOやボランティア団体の育成を促すほか、県立大学と「人と防災未来センター」との連携による人材育成や、被災支援のノウハウの蓄積及び支援システムの研究を進めること。

3 雇用対策の充実

若年者、障がい者、中高年及び高齢者などのそれぞれのニーズに対応し、かつ企業ニーズ、社会ニーズに沿った機動的・効果的な職業訓練の実施を進め、就業力の向上を図るとともに、求人・求職の適切なマッチングの推進やワークシェアリングによる雇用機会の拡大等により、雇用の創出・確保を図ること。また、若年者の雇用の安定については、雇用・福祉・教育分野における担当部署の連携体制を構築し、就業体験等による職業意識の涵養や、キャリアカウンセリングなどの取り組みを推進すること。

一方障がい者の雇用については、企業に対する制度の普及・啓発、採用後のサポートや特例子会社設立の支援等を推進するとともに、福祉関係機関やハローワークとの連携を図りながら、職業指導等に積極的に取り組むこと。さらに高齢者については、その活力と経験・知恵を積極的に地域づくりに活かせる取り組みを進めること。

4 実効性あるエネルギー政策と地球温暖化対策等の推進

県民生活の安定と持続可能な経済成長の実現に向けた、エネルギーの安定供給と省エネルギーの推進等の課題に対応するため、県自らの率先行動をはじめ、家庭や企業での省エネルギー・節電行動などを着実に推進するとともに、太陽光、風力、バイオマス、小水力発電等の自然エネルギー導入の取り組みを拡大すること。また、国が示した温室効果ガス排出削減目標の達成に向け、エネルギー多量消費事業者等の温室効果ガス排出抑制の自主的な取り組みを促進し、また取り組みが十分でない企業に対する指導を強化するなど、産業部門における排出削減を積極的に進めること。

5 農林水産業の活性化

農林漁業者による2次・3次産業分野への働き掛けを促進するため、地域の農林水産物の特徴を生かした商品の開発・生産、市場の開拓、人材育成など、生産から加工・流通・販売までの取り組みへの支援を行うこと。また、農林漁業・農山漁村の担い手対策として、家族経営、集落営農、法人経営等の多様な主体による規模拡大や効率化を積極的に支援するとともに、Uターン・Iターン希望者や地元企業の農林漁業への新規参入に対する技術研修や財政的支援など、意欲と能力のある者の参入を促進する施策の充実を図ること。



11月13日 六甲全山縦走大会 20日 神戸フルマラソンに挑戦します

今年で連続8回目となる六甲全山縦走大会に11月13日、その1週間後には第1回神戸マラソンに参加予定です。神戸マラソン開催にあたっては、企画段階から知事部局はもとより、教育委員会、県警本部、神戸県民局などに対して、市民ランナーが参加しやすい制限時間の設定や安全を最優先にしながらも魅力あるコースづくりなど提案してきました。そのことがいよいよ実現し、運よく抽選にあたり、参加できることはまさに議員冥利に尽きます。必ず、完走(完歩)して次号で報告いたしたいと思っております。練習はできていませんが、それを言い訳にすることなく、今年のもでしこジャパンのように“諦めない”を心に秘め、やり遂げます。

～テレビや沿道でのご声援をお願いいたします。

ゼッケンは“H28564”です～



石井 秀武 (いしい ひでたけ)

昭和41年4月15日生まれ B型 西区学園西町在住
白陵中・高、神戸商科大学卒、サラリーマン生活を経て、
阪神・淡路大震災後、会社を退社、代議士秘書
平成11年、西区より県議選に出馬するも惜敗
平成15年、二度目の挑戦で県議会初当選
平成19年・23年 再選
〔現在〕兵庫県議会議員(3期目)
総務常任委員会 委員 兵庫県薬事審議会 委員
民主党兵庫県総支部連合会 常任幹事
兵庫県宅地建物取引業協会 顧問 兵庫県議会スポーツ振興議員連盟 副会長 兵庫県自転車競技連盟 顧問ほか
〔趣味〕ドライブ 自転車 登山(日本100名山挑戦中) 家庭菜園 他

〒651-2113

神戸市西区伊川谷町有瀬537-3

E-mail: ishiihidetake@gmail.com

TEL / 078-978-0667

FAX / 078-978-0668

どんどん
ご意見・ご要望を
お寄せ下さい。

県政のご相談・お問い合わせは
事務所まで。必ずご氏名・ご連絡
先をお知らせください。

